

すぐできる！からす対策ひと工夫

⑥—2

～からすによるごみ散乱防止のために～



- 1 からすの餌となる**生ごみや残飯を減らす**。
- 2 **ネットなどを使用**し、からすからごみを遮断する。
- 3 からすから**生ごみなどを見えないように**ごみを出す。
新聞紙や紙袋などで包んで出してください。
- 4 からすに狙われる時間を少なくするため、**前夜からごみを出さない**。
できる限り目安となる収集時間帯の直前にごみをお出してください。
なお、ご事情によりごみ出しが収集時間帯の直前にできない方は、
当日の朝8時30分までにごみをお出してください。



5 地域で一体となった取組を！

からす被害を減らすには、地域ぐるみで協力し合い、取組を広げていくことが大切です。皆様のご協力をお願いいたします。

～からす（防鳥）ネットの使用は効果的～

からすは賢く、学習能力に優れた生き物です。正しく使用し、からす被害を防ぎましょう



ごみ全体を覆うようにかけ、
ネットの縁をごみの下に巻き込む



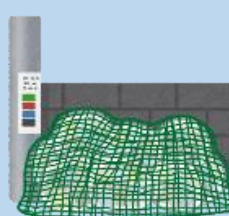
ごみを巻き込んでおかないと、
隙間やめくれたところから、
からすが侵入してしまいます。

からすネットを無償貸与しています

からすによるごみの散乱被害を防止するため、大阪市が収集する**ごみの持ち出し場所（概ね5世帯以上で利用されている場所）**に、からすネット（防鳥ネット）を無償で貸し出します。詳しくは、お住いの環境事業センターまでお問い合わせください。



⇐お住いの地域の担当環境事業センター



「からすにごみを荒らされてお困りのときは」⇒



お住いの地域ごとにごみ収集時間帯（概ね2時間）をお知らせしています。
からす等がごみを荒らす「散乱ごみ」の発生抑制に向け、できる限り目安となる
収集時間帯の直前にごみをお出しいただきますようお願いいたします。

大阪市ごみ収集
マップ

